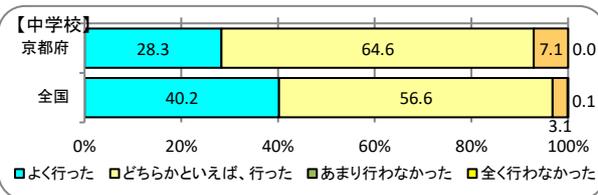
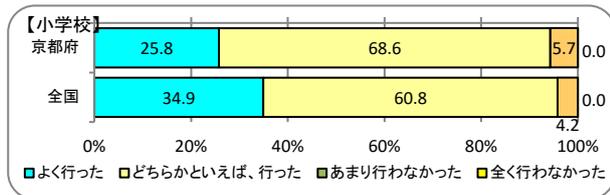


2 学校質問の調査結果について

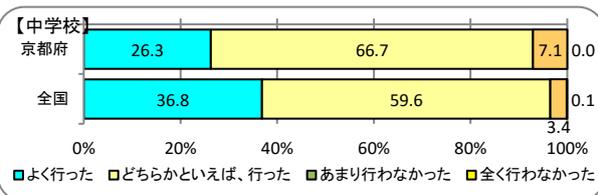
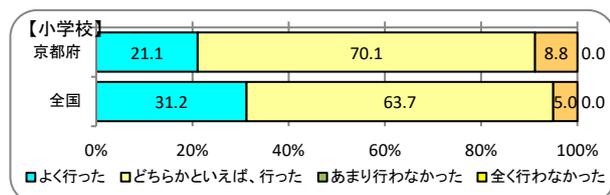
(1) 国語科の指導方法

京都府のデータは京都市を除いています

Q41：調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の授業で、学習状況に即して児童生徒のよい点や進歩の状況を積極的に伝えることを行いましたか



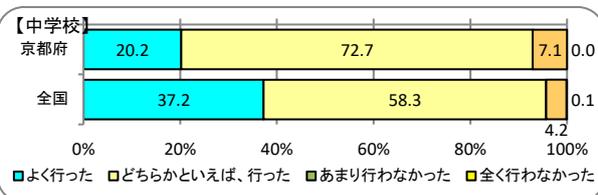
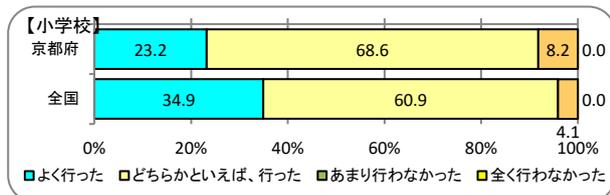
Q42：調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の授業で、児童生徒に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行いましたか



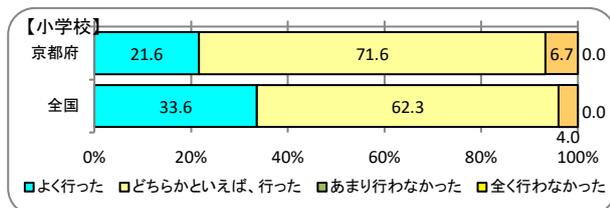
【書くこと】

(小) Q43：調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか

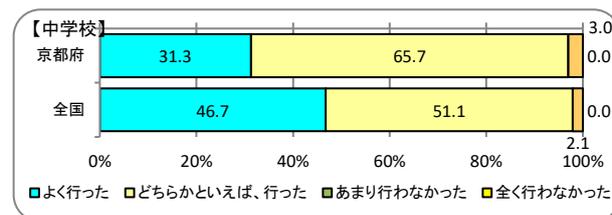
(中) Q44：調査対象学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるような指導を行いましたか



【知識及び技能】 (小) Q44：調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる指導を行いましたか



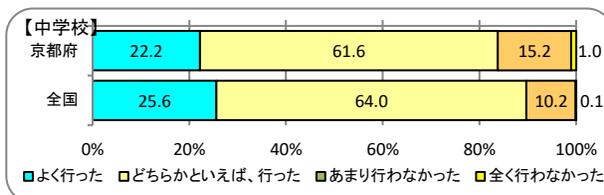
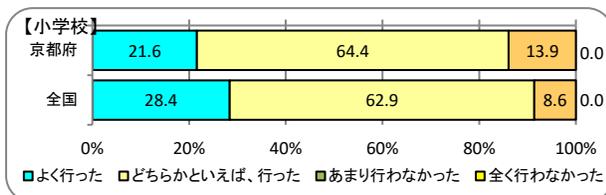
【読むこと】 (中) Q43：調査対象学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるような指導を行いましたか



(2) 算数【数学】科の指導方法

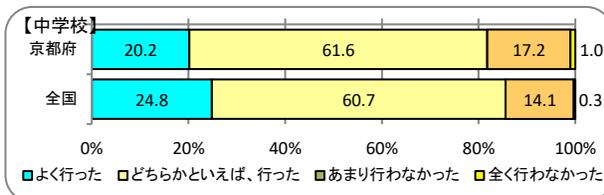
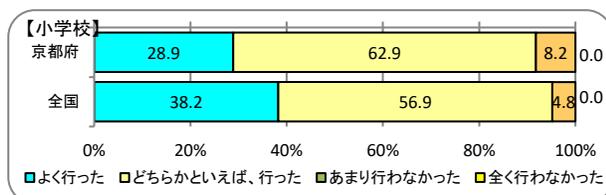
京都府のデータは京都市を除いています

Q45：調査対象学年の児童【生徒】に対する算数【数学】の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか

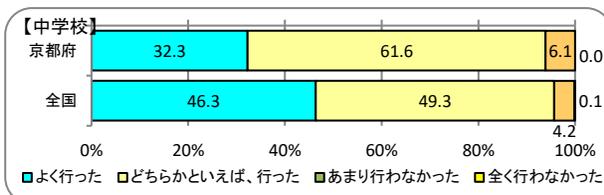
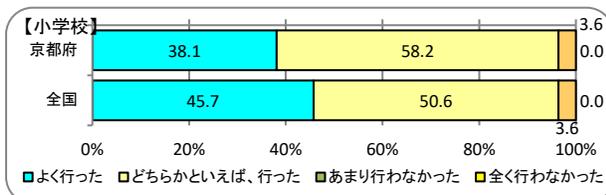


Q46：(小) 調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動を行いましたか

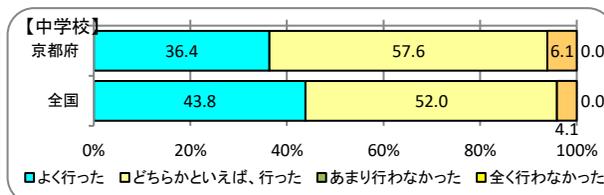
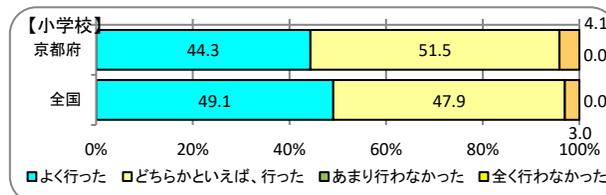
(中) 調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、観察や操作、実験等の活動を通して、数量や図形等の性質を見いだす活動を行いましたか



Q47：調査対象学年の児童【生徒】に対する算数【数学】の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけでなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童【生徒】に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか



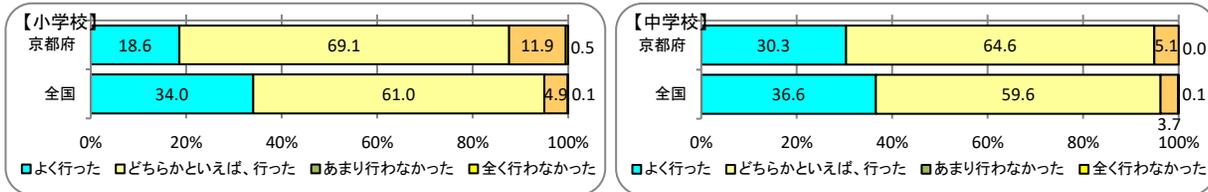
Q48：調査対象学年の児童【生徒】に対する算数【数学】の授業において、前年度までに、授業で、学習上つまずいた児童に対する対応を行っていましたか



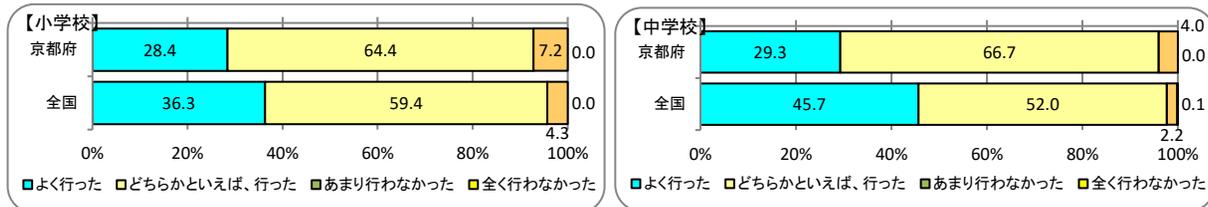
(3) 理科の指導方法

京都府のデータは京都市を除いています

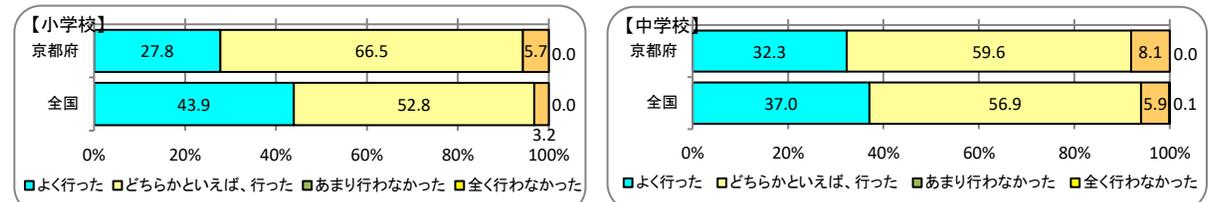
Q49：調査対象学年の児童【生徒】に対する理科の授業において、前年度までに、自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導を行いましたか



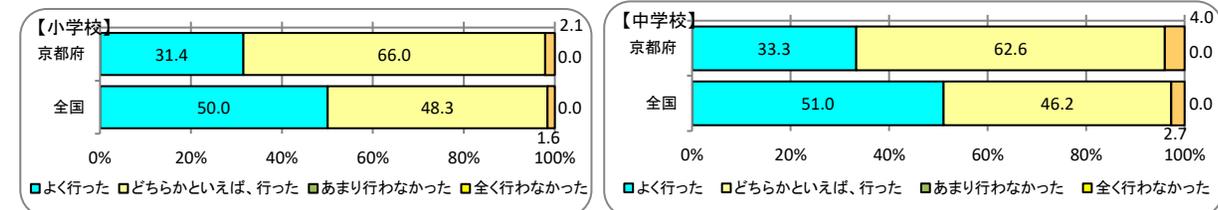
Q50：調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか



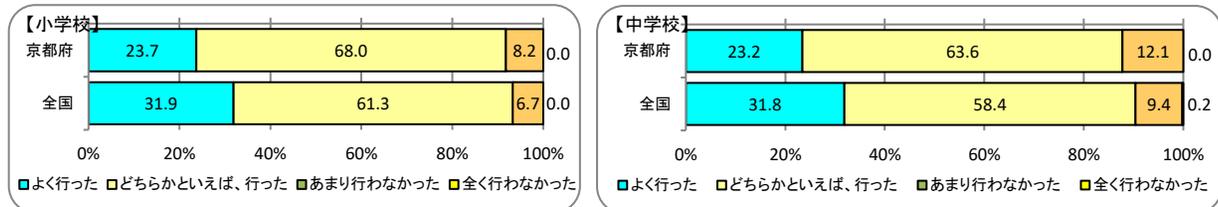
Q51：調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、問題に対して、既習の内容や生活経験を基に、予想や仮説を発想することができるような指導を行いましたか



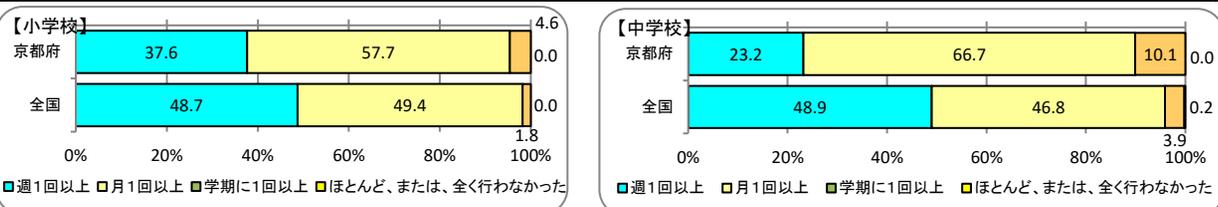
Q52：調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、観察や実験の結果を整理し考察する【分析し解釈する】指導を行いましたか



Q53：調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、課題解決の過程における自分や友だちの学びの深まりや疑問に思ったことを振り返ることができるような指導を行いましたか



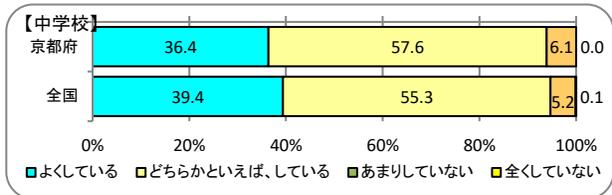
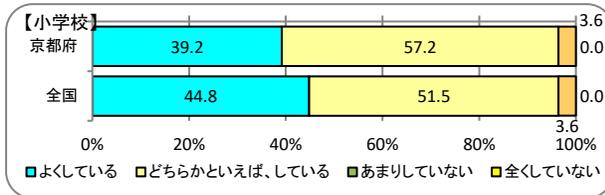
Q54：調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度に、児童が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか



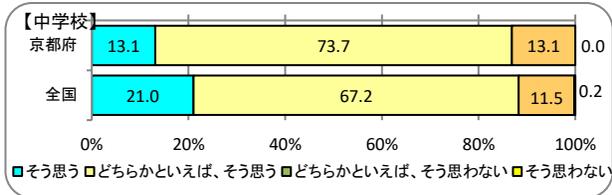
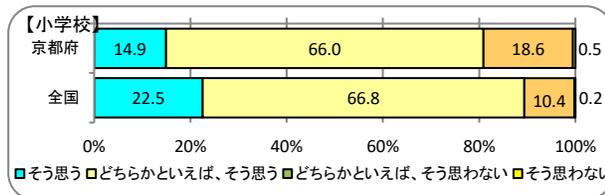
(4) 授業改善

京都府のデータは京都市を除いています

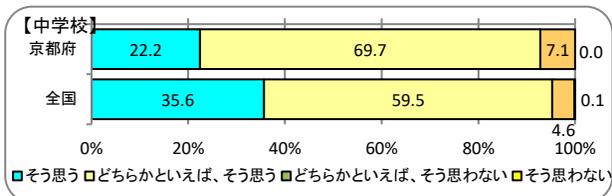
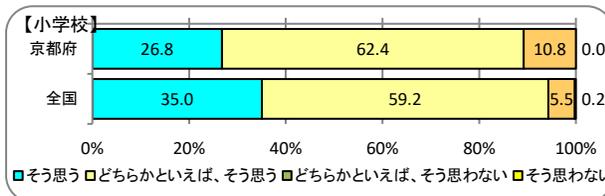
Q17：言語活動について、国語科と要として、各教科の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか



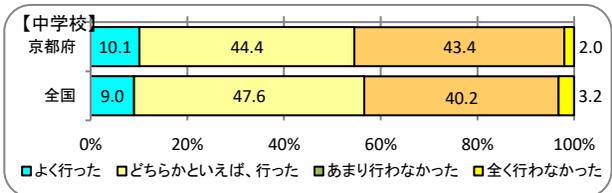
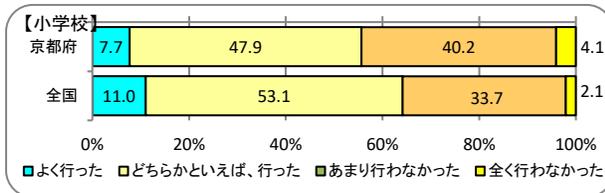
Q25：調査対象学年の児童【生徒】は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか



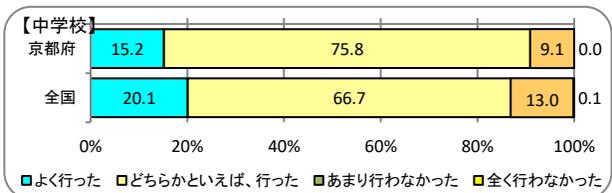
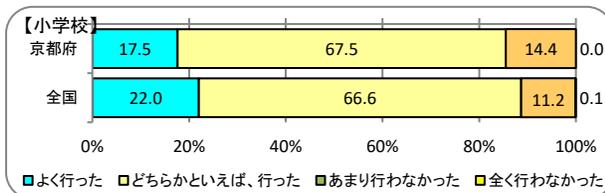
Q28：調査対象学年の児童【生徒】は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを自分の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか



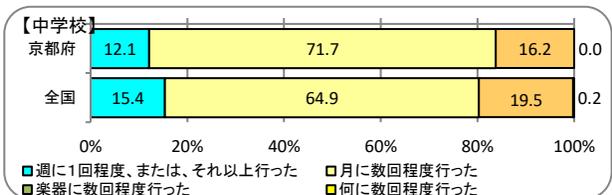
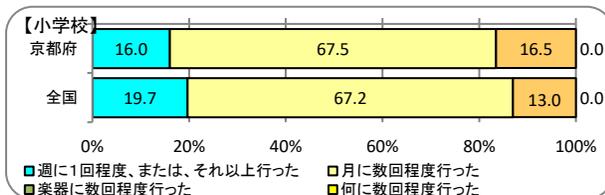
Q29：調査対象学年の児童【生徒】は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか



Q33：調査対象学年の児童【生徒】に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか



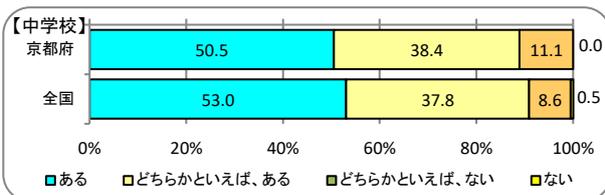
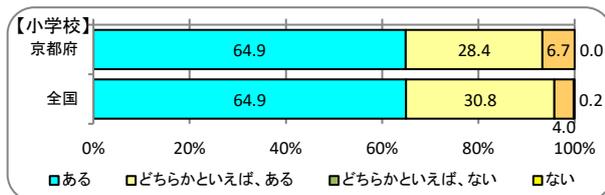
Q34：調査対象学年の児童【生徒】に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか



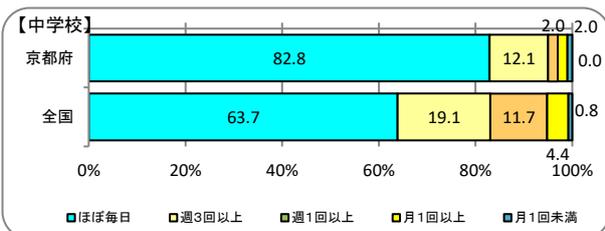
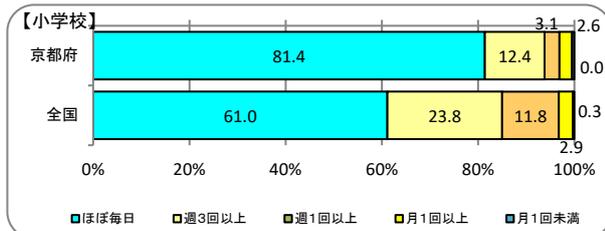
(5) ICT

京都府のデータは京都市を除いています

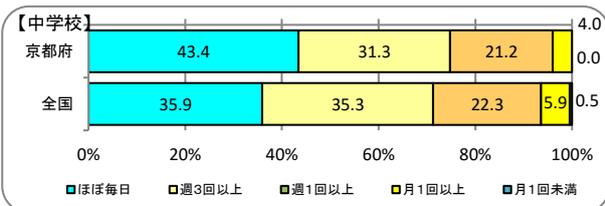
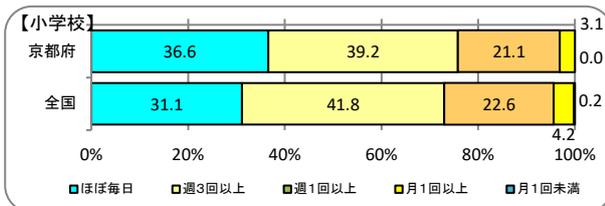
Q56：教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか



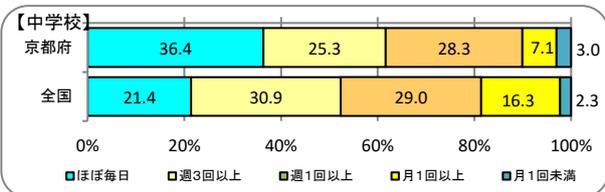
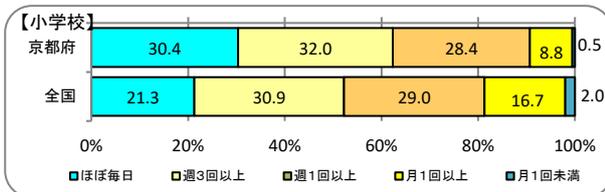
Q58：調査対象学年の児童【生徒】に対して、前年度までに、一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか



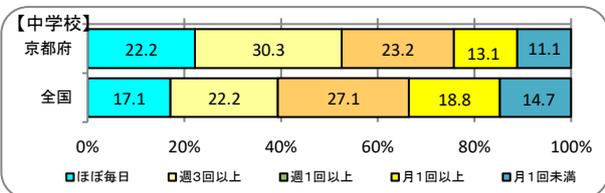
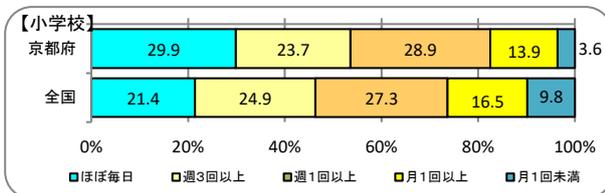
Q59：調査対象学年の児童【生徒】が自分で調べる場面（ウェブブラウザによるインターネット検索等）では、児童【生徒】一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



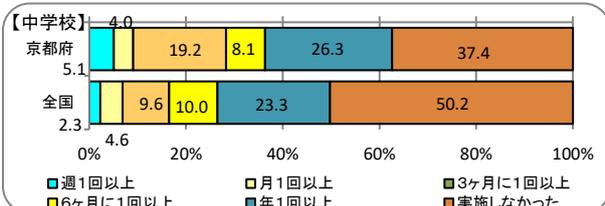
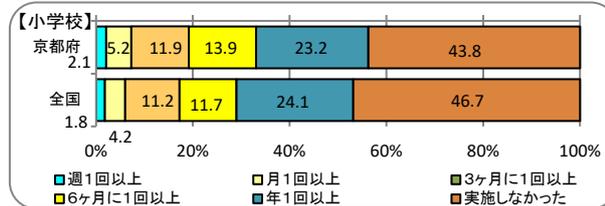
Q60：調査対象学年の児童【生徒】が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童【生徒】一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



Q62：調査対象学年の児童【生徒】同士がやりとりする場面では、児童【生徒】一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



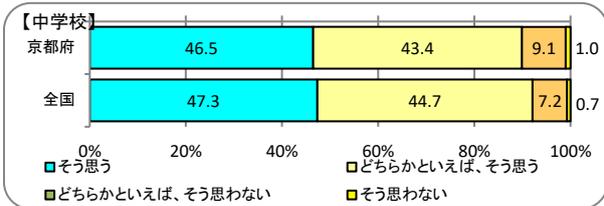
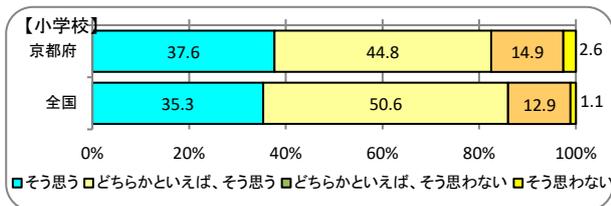
Q64：前年度に、児童【生徒】一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を使って、児童【生徒】が学校外の施設（他の学校や社会教育施設、民間企業等）にいる人々とやりとりする取組をどの程度実施しましたか



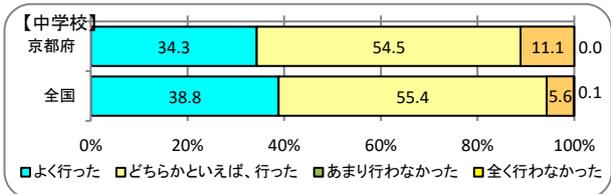
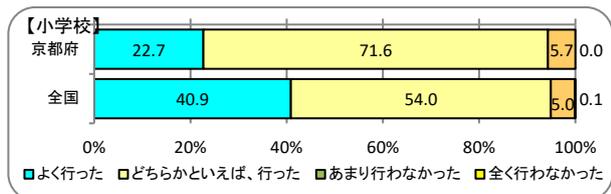
(6) 生徒指導

京都府のデータは京都市を除いています

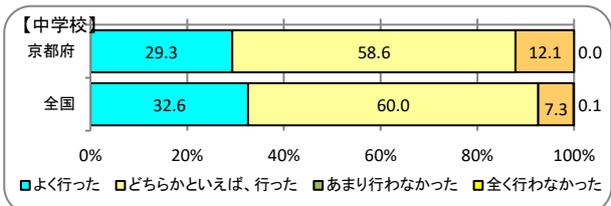
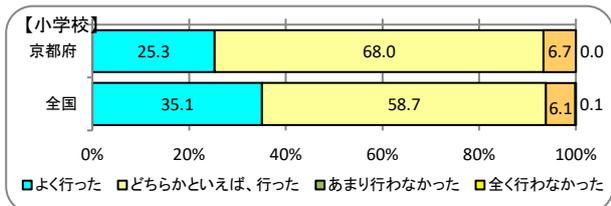
Q8：調査対象学年の児童【生徒】は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



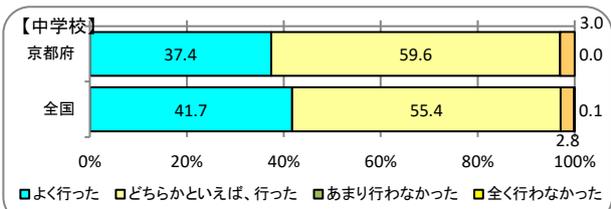
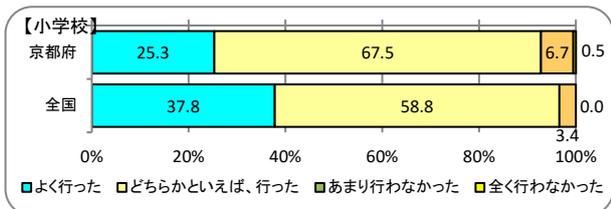
Q37：調査対象学年の児童【生徒】に対して、学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか



Q38：調査対象学年の児童【生徒】に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っていますか



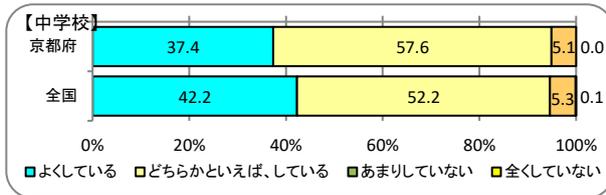
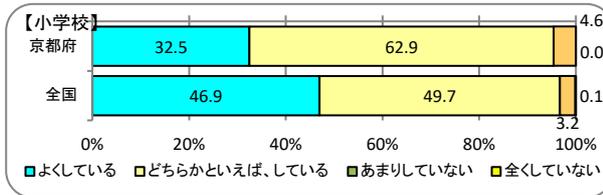
Q39：調査対象学年の児童【生徒】に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか



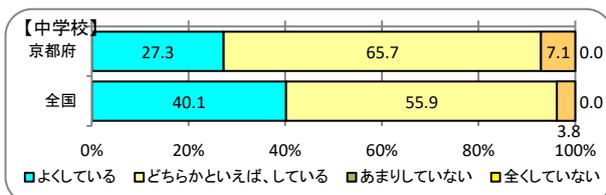
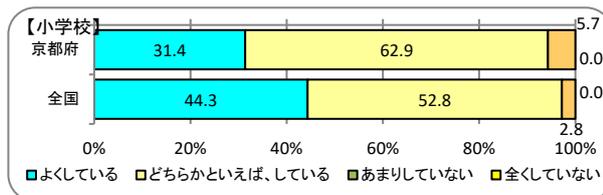
(7) 学校運営

京都府のデータは京都市を除いています

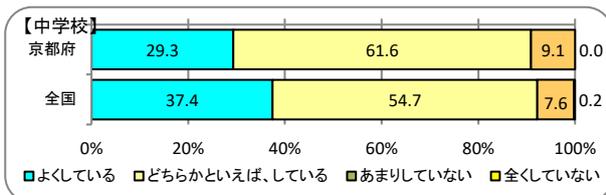
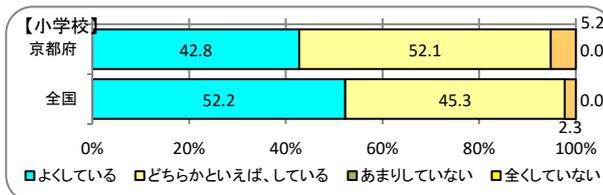
Q14：教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか



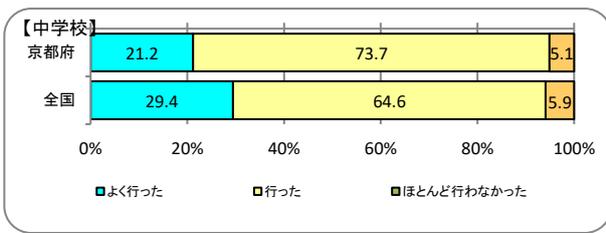
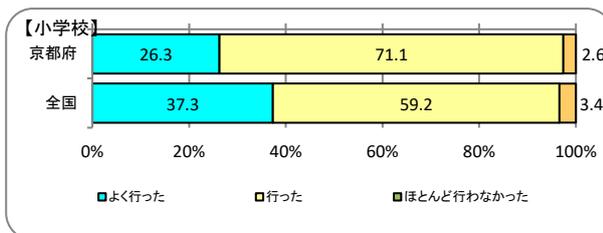
Q15：児童【生徒】の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか



Q16：指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか



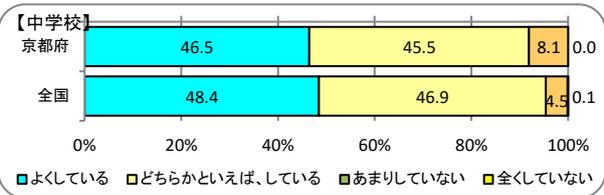
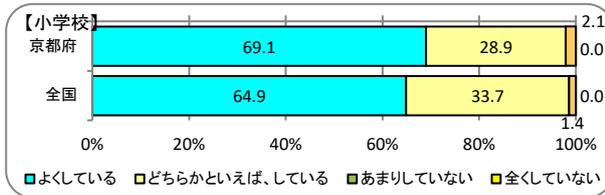
Q83：令和6年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



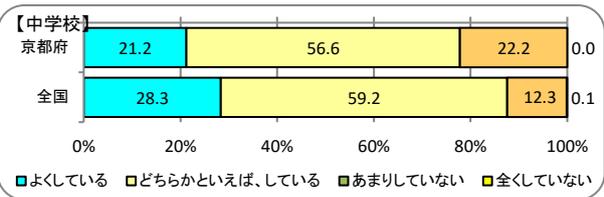
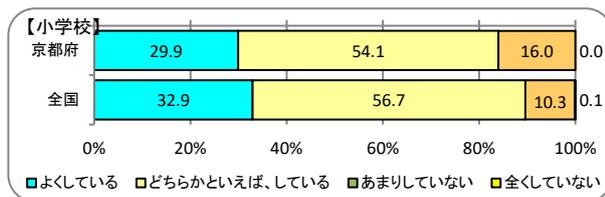
(8) 教職員の資質能力の向上

京都府のデータは京都市を除いています

Q18：授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

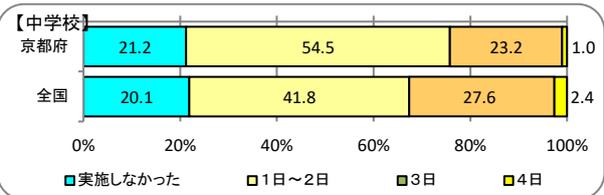
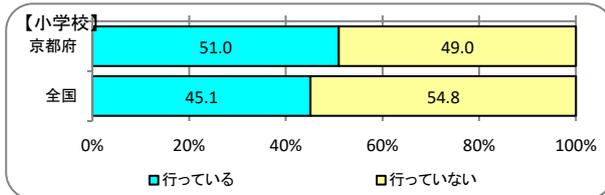


Q19：個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか（オンラインでの参加を含む）



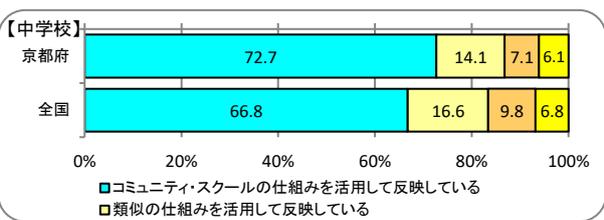
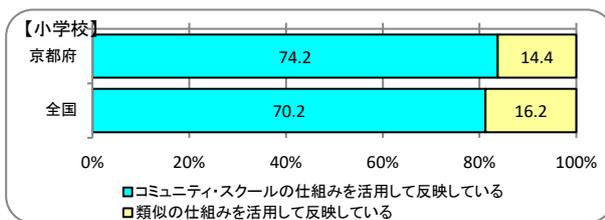
(小)Q73：(小) 職場見学を行っていますか

(中)Q73：(中) 調査対象学年の生徒に対して、前年度に、職場体験活動を何日程度行いましたか



(9) 家庭や地域との連携等

Q75：コミュニティ・スクール等の仕組みを活用して、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映していますか



Q77：コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まりましたか

